

(別添様式1)

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：商工費 項：商工費 目：工業研究費

事業名 **新**産業技術総合センター公用車購入費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

産業技術総合センター 電話番号：0575-22-0147

E-mail：c23112@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 3,930千円(前年度予算額：0千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	3,930	0	0	0	0	0	388	0	3,542
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

当所は、公用車3台(小型貨物車(ライトバン2台・ワンボックスバン))を所有しており、関連企業への巡回指導や技術相談、研究の打合せ等に、ライトバンをほぼ毎日使用している。このライトバンは使用年数が10年を超過し、バックモニターなどの装置が整備されていないことから、職員の安全確保を図るため、公用車更新基準に従い更新を行う。

<現有公用車>

初年度登録：平成22年1月

走行距離：90,600km

(2) 事業内容

・公用車の購入

車種：普通乗用車(電気自動車)

巡回指導や技術相談などは、複数人で対応することもあり、後部座席に座らざるを得なくなる。貨物車では身体に悪影響を及ぼす恐れがあることから、普通乗用車を要求する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県有自動車の更新であり、県負担が妥当

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
需用費	108	スタッドレスタイヤの購入
役務費	101	登録及び検査手数料、リサイクル料金、自賠責保険料
備品購入費	3,721	自動車の購入
合計	3,930	

決定額の考え方

財政課で記載します。

(別添様式2)

事業評価調書

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

老朽化した公用車の更新を行い、企業支援の停滞防止及び職員の安全確保を図る。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						%
②						%

○指標を設定することができない場合の理由

職員の安全確保を図るために公用車の更新を行うものであり、目標設定は困難。

(これまでの取組内容と成果)

令和2年度	・取組内容と成果を記載してください。
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価) 3	職員の安全確保を図るため、公用車の更新は必須。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 企業への巡回指導や技術相談等に必要不可欠であり、今後も公用車更新基準や車両状態を勘案しつつ計画的に更新していく。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせる理由や期待する効果 など	